常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電(代表)2104番
2105番

ヨシダカバン
平駅前
電話 4400番

# 高倉山に〝はやぶさ〟がせい息
## 内郷の鈴木さんが生獲り
### 県に天然記念物指定を申請

日本でもめずらしいといわれている鳥〝はやぶさ〟が内郷市の高倉山にいることがわかり、同市教育委員会で近く調査したら天然記念物指定の申請をすることになった。

これは内郷市白水町川平六七、東部電殿係員鈴木徳治さん(三)がことしの春みつけたもので、鈴木さんは小鳥を取りに、ことしの四月高倉山にのぼったとき雌の中間に〝はやぶさ〟の巣があるのをみて中をみたら生れたばかりの子一つがいがいるので、これを自宅に持ちかえり大切に育てきた。はやぶさは黄色と茶色をおびており、一日百二十グラム—二百グラムの魚と豚肉をたべてキューキュと元気に籠の中を飛びまわり街の話題を呼んでいる。

同山には親鳥のほかにもかなり棲息してるものとみて内郷市教育委員会で近く高倉山を調査したうえ天然記念物指定を県に申請することになっている。

鈴木徳治「若いときからさんの話 小鳥がすきで、いちには現在十六種類の鳥かいますが、こんなめずらしい鳥ははじめてです。もう少し大きくなったら平の総芸師会園に寄付したいと思っています」

山田教育「調べてみないと長の話とはいきりしたことはわからないが、この辺ではめずらしい。できたら天然記念物にしたい」

【写真は猫のミーコちゃんと仲よく食事をするはやぶさ】

# 〝つとめ御苦労さん〟
## 永年勤続者を表彰
植田町商工会

勿来市植田町商工会は八日午後二時から植田信用金庫会館で永年勤続優良店員三十三名を表彰した。

高木三郎=図書館店五年、佐藤道子=同三年、氏家ハル子=緑川カメラ店四年、西山芳二=三浦ガラス店五年、佐久間久美=同五年、鳥居信=菊地時計店五年、小むく久枝=小磯ラジオ店十年、坂本マス子=小野塚鼎十年、小野ミサヲ=神氷化粧品店三年、根本治=中原眼店五年、馬上富子=宝殿四年、黒須登子=同三年、大内登子=みよし三年、渡辺彦美=門馬自転車店六年=鈴木輝=福島時計店五年、佐藤道=高月堂五年、根原六郎=胡口ラジオ店五年、遠藤登子=田丸屋三年、荒川昭子=同三年、長瀬安子=植田印刷所六年、田崎文子=同七年、市川清水=同五年、高橋昭一=常磐石油会社六年、水野ヤス子=安田屋クスリ店五年、下山田幹子=大和屋三年、長久保明子=浅草美容院六年、鳴沢正直=佐藤鉄工場十二年、本村正明=本村クリーニング店六年、片桐大作=同五年、松下五郎=同五年、阿部勝=橋本洋書六年=鈴木洋子=平和図会五年、佐藤道美=植田屋六年

# 県大会に不参加を表明
## 消防操法の競技に
### 勿来支部もか、金が掛りすぎる

消防協平支部

県消防協会平支部(大河原茂平支部長)では九日、平消防署に平、内郷、常磐、錦城、小川、四倉、磯間、三和、川前の各市町村消防団長が集まり開いたが席上、八月十一日郡山市で開かれる県消防操法競技大会に出場しないことに決めた。このため来る二十三日午前九時から平三小校庭で行なう同競技大会に参加しないことに決めた。

県消防操法大会は郡山市で各支部ごとに自動ポンプをはじめ手引、小型のチームが出場することになっているが、これに出場した場合は自動ポンプは九人、手引も九人、小型でも六人の選手が出場することになっており、これに要する費用は最低に見積もっても一チーム出場させると十万円の予算をみなければならないことが不参加の大きな原因のようだ。こうした平支部の不参加により予定されていた二十三日の石城地区予選大会も場所を変更することになるよう。

また平支部の去就をみたうえで態度を決めようとしている勿来支部も不参加に傾斜するものとみられている。

これについて県石城事務所民生課では「消防操法競技大会は常磐市丸連サービス会では九日午後、時から商工会館所で会議を開き、❶日光、鬼怒川温泉招待売出し❷サービス券による映画観賞❸サービス券による抽選などの件について協議した。

# 県下高校P大会
## 磐女に五百人が参加

県下高校PTA大会は十三日、県、女高校で開く。下から約五百人が集まり平市の磐

# 丸連で中元売出し協議
磐城市丸連サービス会では九日午後、時から商工会館所で会議を開き、❶日光、鬼怒川温泉招待売出し❷サービス券による映画観賞❸サービス券による抽選などの件について協議した。

# 東京だより

炭鉱地帯は何処も、早くも夏場を迎えて深刻な悩みをみせている。特に今年は去る二十九年の大不況の二の舞いではないかといわれ、炭鉱をもつ街々は暗いものがあると伝えられているほんとうにいやなニュースである。

北海道は本年度の出炭目標を最初一千六百八十トンと決めたが、そのご伸び悩みとなったので一千六百トンと訂正した。四月末の貯炭は百十三万四千トン、五月末は百三十一万トンとトン数、現金前下げなどを実施している。四月以降失業者は七百人も、早くも中小炭鉱の休廃山が目立っている。このまま進めば、どうなるか。

北海道は本年度の出炭目標を

# 夏枯れの〝ヤマ〟
城山 山人

大手業者でも倒位の炭鉱休山もさけられまいという悲観すべき状態にある。

この内容をきちに綴ってみると、中堅クラスは十八社のうち七十鉱が炭鉱整備事業団に買い上げられている。中クラスでも飯野(長崎)共同島固炭鉱が今年一月までに二十億六千万円の大手業者でも倒位の炭鉱休山もさけられまいという悲観すべき状態にある。

この内容をきちに綴ってみると、中堅クラスは十八社のうち七十鉱が炭鉱整備事業団に買い上げられている。中クラスでも飯野(長崎)共同島固炭鉱が休廃山に、一年間に約百鉱が休廃山し、今年一月までに二十億六千万円の大手業者でも倒位の炭鉱休山もさけられまいという悲観すべき状態にある。

常磐地区の状況はこ老じのはずだが、これまた貯炭の問題で九州、九州に及ぶことはすだから、九州では炭鉱の整備事業団に買い上げられている。九州ではこの一年間に約百鉱が休廃山し、今年一月までに二十億六千万円の大手業者でも倒位の炭鉱休山もさけられまいという悲観すべき状態にある。

この内容をきちに綴ってみると、中堅クラスは十八社のうち七十鉱が炭鉱整備事業団に買い上げられている。中クラスでも飯野(長崎)共同島固炭鉱が休廃山に、

# 「正しい遊び」を指導
## 夏休みの不良化防止に
### 毎朝父兄揃っての体育行事

久保町PTA

平市久保町のPTAでは児童、生徒の夏休み期間に次のような行事を計画し、青少年の不良化防止に乗り出す。これまで夏休み中に正しい遊びがなかったことから危険な遊びや不良仲間と一緒になる青少年が多かったことから「正しい遊びで不良化防止をしよう」と夏休み期間中は毎朝のラジオ体操をはじめマラソン大会、水泳練習、球技大会などを計画したもの。

まず七月二十一日から三十一日までを町内の四地区でラジオ体操会を開く。場所は道匠小路地区は金成さん宅前、七軒町地区は大和田長宅前広場、久保町地区は稲荷神社下本通り、大館地区は各田さん宅前となっている。

七月三十一日は小学校一年生から中学三年生までのマラソン大会で一年生は七軒町入口からスタートし渡辺嘉知さん宅前往復、二年生は荒川一郎さん宅横までの往復、三、四年生は今新田小学校々門まで、五、六年生は七軒町から荒川一郎さん裏通りを経て北目大通りまでの往復、中学生は小学校裏を回り廃線東線ガードを通り橋口橋を渡って農道伝いに久保町にあがるコース。

水泳練習は期日未定だが、プールは一小プールを使用して行なう。八月上旬（二日を予定）の球技大会は小学校四年以下男子のソフトボール、四年生以下男女のソフトボール送り、五年生以上男子の野球大会、同五年以上のドッチボール大会を第一小球場で、それぞれ班別対抗で行なう。

なお、このほか八日上旬は宮井川上流の愛谷地内で川遊び大会を開き、相撲やボール遊び、宝さがしで子ども父母が一緒になって一日を楽しくおくる計画である。

さらに九月上旬は新鋤子または泡の内弁財天にサイクリング、十月上旬は区内運動会も行なう。

## 平一中の陸上競技会

平第二中学校では、八日午前八時半から同校グラウンドで六百七十一人の全校生で各学年（クラス）対抗陸上競技会を開いた結果、次の種目記録が出た。

男子▽百メートル競走❶五十嵐功（三年）13秒4▽二百メートル❶田辺泰（三年）29秒5、耳野光一郎（二年）〃▽四百メートル❶田辺泰（三年）1分05秒8▽千五百メートル❶渡辺定光（三年）5分23秒2▽走巾跳❶松崎博顕（三年）5メ40▽走高跳❶長沢武幸（三年）1メ40▽砲丸投げ❶矢吹瑞（三年）9メ37▽三段跳❶松崎博顕（三年）10メ78

女子▽百メートル競走❶荒川きよ子（二年）15秒2▽二百メートル❶伊川晴子（三年）34秒7、金成昌子（二年）〃▽走巾跳❶星司たい子（三年）3メ93▽走高跳❶星司たい子（三年）1メ25▽砲丸投げ❶星野清子（三年）6メ44。

## 銘菓 八段最中

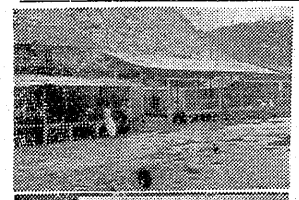
## 川部中の修学旅行は十五日に

### 勿来市川部中学校PTA実行委員会は八日午後二時から同校図書室で行い次の事項を決めた。

◆修学旅行（三年生）は七月十五日から三泊三日で東京、鎌倉方面へ◆学校図書司補をおくこと、これは第三千六百冊の図書管理のため◆小中学校PTAの視察旅行は野馬追祭の見学とする◆夏季休み中の学校側としての方針に協力し生徒の事故或は学力低下を防ぐために◆部落毎に朝のラジオ体操実施（父兄も参加）午前十時までは家庭にあって学習◆校庭開放の映画、あるいは外出を禁ず◆水泳、一人遊びは危険指定区域では行わないなどを決めた。

## 脱衣場の準備もオッケイ
## 勿来の海開きは12日に

いわきの〝ハマ〟では指折りの海水浴場といわれている松川磯海水浴場の海開きは十二日行われるが勿来市商工課では、勿来観光協会などとタイアップしてポスターやチラシを作成して、海水浴は勿来へと宣伝につとめている。期間中の行事は十二日水難、救助法の指導、二十六日浜通地区撮影会、三十日七浜撮影会、八月一日熊野神社祭、くま田地区の花火大会、また鮫川の花火大会は八月中旬ごろ



それぞれ行われる。

松川磯は潮干狩りの適地で勿来の磯、水族館、美術館のほか遊覧船、地引網、貸ボートなどが設備され家族連れや団体の海水浴場としては、安全性からいっても最高といわれている。また脱衣場組合では浜辺に脱衣場を建設するなど万全をとっている。

【写真は建設なった脱衣場と宣伝ポスター】

## 事故を一掃しよう
### 平地区産業安全大会

職場から事故を一掃しようと一日から一週間全国安全週間がくりひろげられたが、きのう九日午後二時からは平労基署と平地区産業安全会主催の平地区産業安全大会は、平商工会議所ホールで開かれた。大会は協会に入っている会社の事業主や安全管理者ら百五十名が出席、安藤平労基署長の挨拶にひきつづいて無災害事業所、優良安全管理者の表彰を行ったあと「安全管理の体験について」という題で常磐炭礦常磐製作所安全委員木田淑夫氏ら三人の研究発表と災害のスライド説明があって幕を閉じた。なお大会が終ってから、さきに欧米視察をして帰国した常磐炭礦磐城鉱業所木山鉱業所長は欧米視察談を話した。

表彰は平労基署長賞が有限会社丸浜運送店など三事業所、無災害賞は平商工会議所、安全管理者賞は常磐炭礦磐城鉱業所木山鉱業所